

広報
3月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



桜 と 石 段

〈 主 な 内 容 〉

時の視点

紙の生産及び古紙の入荷量で見る上物古紙の現状

国際紙パルプ商事株式会社

グローバルビジネス製紙原料営業本部

東日本営業部 飯牟礼直也 2~3

時の話題

臨時総会の開催 4

第12回 合同新年会 事務局 4~7

東京返本加工協同組合 設立50周年記念祝賀会

事務局 7~8

紙器組合との懇談会 9~10

集荷部 新年会 集荷部部長 長井義人 10

全原連新年会及び懇親ゴルフ会

広報部部長 清水弘允 11

支部便り

城南支部 新年会 城南支部長 坂田 智 11~12

江墨支部 新年会 江墨支部長 山口勝弘 12

支部スケジュール 12~13

第59回 通常総会のお知らせ 13

お知らせ 13

「4月会議・催事予定」「古紙価格」[訃報] 13

組合事業紹介(事業部) 14

共同購入についてのお知らせ 共同購入委員会 14

会議概要 [1月・2月] 14~19

広報誌 表紙写真募集の件 広報部 19

編集後記 広報部副部長 武田誠一郎 20

組合総合名簿の協賛広告について 20

広告 21~26

時の視点

紙の生産及び古紙の入荷量で見る 上物古紙の現状

国際紙パルプ商事株式会社
グローバルビジネス製紙原料営業本部
東日本営業部 飯牟礼 直也

「上物古紙の発生減が顕著」という声を耳にすることが多くなった。ただ、2014 年度における製紙会社の上物古紙の購入量（入荷量）を見ると殆どの上物古紙は前年より増えている。

印刷用紙の需要が消費税増税以降回復していないと言われているが、紙製品の動きはどうだったのか、本当に上物古紙の発生は減っているのか。上物古紙の現況を交えながら、その発生に影響する昨年の紙の動きに目を向けてみる。

*上物古紙の消費量及び入荷量の推移

単位：千トン

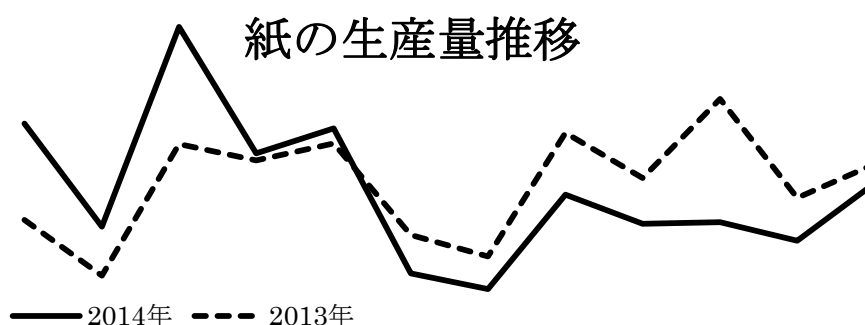
	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年
消費量	2,148	2,365	2,376	2,040	2,101	2,104	2,086	2,032	2,022
入荷量	2,147	2,388	2,433	1,985	2,104	2,113	2,082	2,007	2,026

*印刷用紙、白板紙向けを中心としたもの

過去の上物古紙の消費量と入荷量を推移表におこすと、リーマンショックが起きた 2008 年を高潮とし、翌年は激減、再び増加するも 2012 年の欧州政府債務危機に伴う景気の鈍化で再び減少、2014 年は増税前の駆け込み需要はあったものの、増税後の反動で紙需要が一時的に停滞し洋紙を主力とする製紙会社は減産を強いられ、その他の増加要因もなく消費量が前年を上回ることにはなかった。

2014 年の上物古紙消費量を紙・板紙向け別で見ると、紙向け消費量は前年比 $\Delta 4,200\text{t}$ 、板紙向け消費量は同 $\Delta 5,892\text{t}$ だが、紙・板紙向け上物古紙の入荷量（合計）は同 $+19,165\text{t}$ で供給が需要を上回っている。上物古紙の発生が減っているのは幻覚で、紙の生産は好調で順調に産業古紙が排出されていたと捉えてよいのか？

当然のことだが、紙の生産と出荷が減れば自ずと古紙の発生は減る。2014 年の紙の生産量は 1～5 月が前年以上、6 月から急減し年末需要が見込まれたが、年末まで前年を上回ることにはなかった。（下図参照）



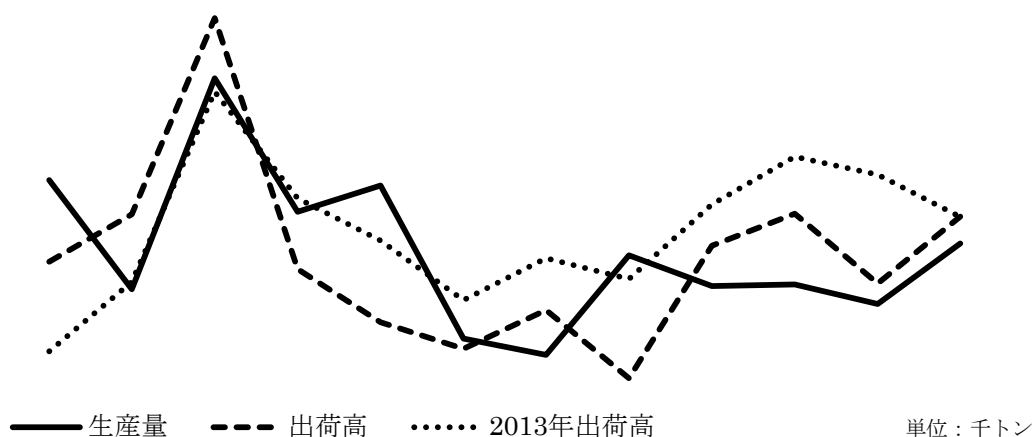
紙の生産量推移

単位：千トン

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2014年	1,313	1,231	1,390	1,289	1,309	1,194	1,181	1,257	1,233	1,235	1,220	1,265	15,117
2013年	1,236	1,192	1,297	1,284	1,297	1,224	1,207	1,306	1,270	1,333	1,254	1,281	15,181

上記推移表に品種の内訳を明記していないが、生産量が前年を上回ったのは一部のコート紙と情報用紙のみ、その他の品種は前年を下回っている。輸入塗工紙は需要減により 8 月から 5 万トン进行り込み、円安が影響し一時は 3 万トンを下回ったが、国内の増産要因にはならなかった。一方で出荷はどうだったのか、昨年の生産量と出荷量を比較してみたい。

紙の生産量と出荷高の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
生産量	1,313	1,231	1,390	1,289	1,309	1,194	1,181	1,257	1,233	1,235	1,220	1,265	15,117
出荷高	1,252	1,287	1,435	1,246	1,206	1,186	1,215	1,164	1,264	1,288	1,235	1,286	15,064
2013年出荷高	1,184	1,236	1,380	1,299	1,268	1,223	1,254	1,239	1,295	1,331	1,317	1,285	15,311

例年通り繁盛期に応じて洋紙は出荷されているが、上物古紙の発生増に繋がるような目立った動きはない。昨夏からの円安で輸出に拍車がかかったが、輸出は国内古紙の発生増要因にはならない。やはり上物古紙の発生は減っていると捉えられる。ではなぜ上物古紙の入荷量が増えているのか？

慢性的な上物古紙の減少が続いている状況下、各国内製紙工場は危機感を持っている為、長期的な視点で上物古紙を購入していると考えられる。直近で使用する上物古紙も常時不足感があるが、先を見据えある程度の在庫を抱えながら購入していたこと、値増し対応を行った製紙会社が多かったこと、そして上物古紙の品質範囲が広がっていることが上物古紙の入荷量増の要因と考える。供給側は発生に限りがある古紙に付加価値を付け、各製紙工場は品質の変化に対応していると推測する。

時代は紙を減らす流れとなっており、これから先も上物古紙の発生量減少は明らかであろう。今後は上物古紙だけでなく、他品種を使用する製紙会社の技術力と、問屋各社における更なる品質の向上によって複数の販売先の選択肢を持つ等、細かな対応を実施してゆくことで有利な販売先を常に探ってゆくことが望まれる。

時の話題

臨時総会の開催

平成27年1月17日（土）午後5時より上野精養軒3階「桜の間」で臨時総会が開催されました。

冒頭、近藤理事長の挨拶の後、司会の上田常任理事より議長が任命されました。議長は赤染副理事長で審議が進められました。



議案は、第1号議案：

平成27年度における経費の賦課変更の件
高橋会計理事より議案について次のような説明がありました。

平成27年度4月より賦課金改定の提案をいたします。

1. ランク分け・・・Aランク、Bランク、Cランク、Dランク、Eランクの5ランクになります。
2. ランク別の賦課金額（月額）
Aランク：3,500 円、Bランク：5,500 円、
Cランク：7,500 円、Dランク：10,000 円、
Eランク：12,000 円
3. 従業員数におけるランク分けで、集荷に関しては今まで通り、直納（直納部、関東商組、他直納業）は、今までA・Bランクだった組合員はCランク（1名～10名）

Cランクだった組合員はDランク（11名～20名）

Dランクだった組合員はEランク（21名以上）に移行

4. 従業員数は・・・経営者、家族従業員、従業員、アルバイトの合計数

ランク別改定表

ランクと区分	従業員数差等割	月額賦課金
A 集荷	1～3人	3,500 円
B 集荷	4～10人	5,500 円
C 集荷	11～20人	7,500 円
C 直納	1～10人	7,500 円
D 集荷	21人以上	10,000 円
D 直納	11～20人	10,000 円
E 直納	21人以上	12,000 円

審議の結果、原案通りで承認となりました。

最後に長井常任理事より閉会の辞が述べられ、臨時総会は終了となりました。

第12回 合同新年会

事務局

平成27年1月17日（土）に、東京都製紙原料協同組合の第12回合同新年会が上野・精養軒で開会されました。

司会の坂田城南支部長により会が進行され、当組合理事長近藤勝より新年の挨拶がありました。

近藤理事長挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。
本日は第12回支部合同新年会に土曜日の何かとご予定のある中、衆議院議員の松原仁様、東京都議会議員の高島直樹様、経済産業省 製造産業局 紙業服飾品課の渡邊課長様を始め大勢のご来賓の皆様にご出席頂きまして誠に有難うございます。

又、10 支部組合員の皆様には日頃から組合事業にご協力を頂き重ねて御礼を申し上げます。

先程、臨時総会を開催し賦課金改定の件につきまして皆様の賛同を得る事ができました。此れを機に役員一同、引き続きしっかりと組合運営に取り組んで参る所存でございますので宜しくお願い致します。

今年も年初から経済界の新年会にいくつか出席しましたが、「今年は景気が良くなる」という予想が大変多かったような気が致します。

昨年のお正月はアベノミクス効果が出たのか、どこも人混みが多く大渋滞が起こり、本当に景気が出て来たかと思う現象がありましたが、結果的には消費税増税の仮需、反動が起こっただけで、依然として我々中小企業には景気回復とはなりませんでした。

今年の年末年始を振り返りますと、二つ程氣づいた事がありました。一つは築地の寿司店に外国人客がどっと押し寄せ、板前さんも英語で必死に対応していた光景が多く見られたそうです。今年は日本から海外へ出かけた人数より、海外から日本に訪れた訪日客の方が多かったそうで、これも円安効果の一つだと思いますし、これからの経済活性化につながるものだと思います。もう一つ氣が付いたのはテレビがスポーツ番組以外は殆どがお笑いの番組だったように思います。やはり世の中はまだまだ景気が回って来ていない、本当の笑いを求めている人々が沢山いるんだという事を表しているのかとも感じました。今年こそ、アベノミクスの総仕上げという年になりますので我々中小零細企業への回復感があります様、期待するところです。

今、当組合が抱えている問題はやはり、得意先である印刷、製本業界の厳しさがそのまま我々業界を直撃し、依然として廃業が続いていることです。大変難しい事ではありますが我々も、何とか

皆で知恵を出し合いこの難局を乗り切って行かなければならないと思います。その為にも今年こそは、製品、古紙共に価格復元の年になるよう組合を上げて取り組んで行きたいと思います。

本日は新年会でありますので、和やかに過ごしたいと思いますが、この後、アトラクションで出場して下さる 27 名のチーム「江戸川禅」さんは江墨支部山口支部長のご紹介で昨年も出演して頂きました。昨年 9 月の「東京舞祭り」では 31 チーム中、3 位という大変な成績を残しました。本日は是非ともその若さあふれる舞とその後のカラオケ大会を楽しみに時間の許す限りゆっくりお過ごし頂きたいと思います。本日は宜しくお願い致します。



ご来賓の挨拶

次に来賓の方々から新年のご挨拶を頂戴いたしました。初めに当組合顧問で東京都議会議長 高島直樹様。続いて経済産業省製造産業局紙業服飾品課課長 渡邊政嘉様。東京都産業労働局商工部経営支援課課長 片山和也様。公益財団法人古紙再生促進センター専務理事 木村重則様にご挨拶を頂きました。

そして、司会者からその他、関係団体、関係会社のご来賓のご紹介がなされました。



東京都議会議長 **高島直樹 様**



経済産業省製造産業局紙業服飾品課
課長 **渡邊政嘉様 様**



東京都産業労働局商工部経営支援課
課長 **片山 和也 様**



(公財) 古紙再生促進センター
専務理事 **木村 重則 様**

次に乾杯のご発声を関東製紙原料直納商工組合理事長 大久保信隆様に声高々に乾杯のご発声をして頂きました。



関東製紙原料直納商工組合
理事長 **大久保信隆 様**

歓談中に本日の余興といたしまして昨年に続き江墨支部より可愛い子供達によるダンスのご披露がありました。汗が飛び散るほどの激しい動きに会場はステージに釘付けとなるほどでした。その後に毎年恒例の支部対抗カラオケ大会が青年部の司会進行で始まりました。



宴席も盛り上がる中、中締めは副理事長の赤染清康様が行い、ステージ上に支部長全員が揃ったところで、文京支部の齋藤支部長が閉会の辞を述べ閉幕となりました。



東京返本加工協同組合 設立 50 周年記念祝賀会

事務局

平成 27 年 2 月 4 日 (水) 東京ドームホテル B 1 F『シンシア』の間に於いて東京返本加工協同組合の設立 50 周年記念祝賀会が東京都製紙原料協同組合 理事長 近藤勝様、日本出版販売株式会社 代表取締役会長 古屋文明様をはじめ、出版共同流通株式会社様並びに協業各社様、製紙会社各社様の幹部の方々、また日頃よりお世話になっている関係各社の皆様方、組合員、職員合わせ総勢 110 名の方々にご臨席頂き、盛大に開催されました。

式の冒頭、主催者を代表して工藤理事長が挨拶にたち、当組合が設立 50 周年を迎えられたことへの関係各社様に対する感謝の言葉があり、今後も役職員一体となって難局を乗り越えていくとの決意が述べられました。



続いてご来賓を代表し、日本出版販売株式会社 代表取締役会長 兼 出版共同流通株式会社 代表取締役会長の古屋文明様より東京返本加工協同組合 50 年の歴史を振り返り、返品作業と当組合との関係について触れられ、今日までの協力に感謝の言葉が述べられると共に出版界の難しい局面に対しこれからもパートナーとして力を合わせていきたいとのご挨拶を頂きました。



続いて東京都製紙原料協同組合 理事長 近藤勝様より今日までの古紙業界の変遷について触れられ、これからは出版古紙の普及を関係者全員でとのお話があり、東京返本加工協同組合も更に合理的な流通システム構築に努めて頂きたいとお言葉を頂戴しました。

来賓ご挨拶の後、日本出版販売株式会社 専務

取締役 安西浩和様、栗田出版販売株式会社 代表取締役社長 山本高秀様、王子エコマテリアル株式会社 専務取締役 田口満様、日本製紙株式会社 取締役 藤澤治雄様、工藤理事長による鏡開きが執り行われました。



そして、日本出版販売株式会社 代表取締役社長 平林彰様のご挨拶と乾杯のご発声があり開宴となりました。

その後、これまでの功績に対し出版共同流通株式会社様、東京都中小企業団体中央会様よりの感謝状があり、工藤理事長に授与されました。



続いて、工藤理事長より歴代理事長の藤井康夫様、故富澤一郎様の代理の富澤進一様へ記念品が贈呈され感謝の意を表しました。

アトラクションでは、俵山栄子さんのものまねショーが行われレディ・ガガから美空ひばりまで幅広いものまねで、会場内也大いに盛り上がるひと時となりました。



立食形式での会場内では、各テーブルでいくつも輪ができ楽しい情報交換の場となるなか、「全国お取り寄せ名品」福引抽選会が行われ、出席者の中から大勢の方々が当選し、満面の笑顔で商品を受け取られ会場内から盛大な拍手が送られていました。

宴たけなわの中、齋藤副理事長の中締め挨拶をもって20時10分に「設立50周年記念祝賀会」がお開きとなりました。

お忙しい中、ご出席賜りました皆様、誠にありがとうございました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。



紙器組合との懇談会

[平成 27 年 2 月 25 日 (水) 午後 6 時～]

於) すみだ産業会館

出席者: 紙器組合 9 名 (東京紙器工業組合 3 名・
東京都紙器工業協同組合 6 名)
東京都製紙原料協同組合 10 名

代表者の挨拶

近藤理事長 (東京都製紙原料協同組合)

昨年の全国のお古紙回収量は 2,175 万 t と、ここ 5 年間位横ばいが続いておりますが、国内の紙・板紙の消費量が 2,692 万 t と 2000 年に比べ、この 14 年間で約 500 万トンも減少してしまいました。特に洋紙の減少が多い訳ですが、板紙も洋紙ほどではないにしても大変厳しい状況が続いているのではないかと推察致します。

ここ連日テレビで放映されているのが、春節を迎えた中国からの旅行者が電気製品等を爆買いしているとの事です。春節という事もありますが、円安や日本へ観光客に対する受け入れ態勢が変わって来た事もあるようです。又、過去に海外に出てしまった生産拠点が国内回帰しているという話も聞きます。今後、東京オリンピックもあり、こういった傾向が継続し強まってくれば、紙の消費にもいくらか明るさが戻り、活気が戻るのではと期待している所でございます。

本日は古紙の市況、製品市況等、お互いの情報交換させて頂き、実りある会合となります様宜しくお願い致します。

多根理事長 (東京都紙器工業協同組合)

本日は後程、紙器関係の現状と組合員 3 社からの仕事内容をお話したい。情報交換を通じて業務の参考としたい。

紙器業界の現況

組合員の仕事内容について

①**多根理事長** (東京都紙器工業協同組合)

23 年前から、はり箱を扱っている。前は手作業だったが今は、機械作業で行っている。一昨年、去年あたりから、まずまずの業績となってきた。はり箱業者は減ってきたが、減った分、仕事が増えてきた。会社では品質の良い物を作るようにしている。技術を持った会社に仕事に来る流れとなっている。現在は多品目、小ロットで高級な物が増えてきた。取扱品はお菓子箱から IT 関連の箱類と様々な物を扱っている。お客様が元気だと、活気が出て仕事も忙しくなる。

②**山中副理事長** (東京都紙器工業協同組合)

シール等の抜き落しが主体の仕事となっている。シールは禁忌品となるので回収して廃棄となりリサイクルに貢献出来ない。

③**松本専務理事** (東京都紙器工業協同組合)

パッケージを扱っている。昨年 10 月くらいから業績が良くなってきた。最近ではパッケージが少なくなってきており、サンプル台紙が多くなってきた。変形の台紙が増え、必要としなかった設備が必要となった。毎日、回収業者が来ないとスペースが取れず仕事が出来ない。紙の分別はきちんと行っている。

古紙業界の現状

古紙全般について

赤染直納部長 (東京都製紙原料協同組合)

東京協組は全原連(全国製紙原料商工組合連合会)に加盟している。全原連加盟の組合員は、全国で 800 社 1600 ヤードを有している。関東地区では古紙の発生が全国の約 40% を占める。一時の古紙ヤードの出店ラッシュは、閉鎖するヤード

も多く最近は落ち着いてきた。全体に発生が少なくなってきたおり、業者は仕入競争で生き残りをかけている。

古紙の発生は、1 月は減少。昨年の発生は前年度比で紙は減少、板紙は若干の増加。輸出価格が上がれば国内はスポット価格が出てくる。スポット価格は本来の価格を不鮮明にして分かりにくくしている。

中国向けの輸出量は落ちている。中国国内の回収率が上がり品質も少しずつ上がってきている。中国の回収率は 40 % を超えており白板、段ボール原紙の生産が伸びている。

2 月の輸出価格は段ボールが下落しており新聞、雑誌も下落ぎみである。3 月～4 月までは弱含みの状態が続くのではないと思われる。

産業古紙について

上田直納副部長（東京都製紙原料協同組合）

産業古紙はマンガ本やトイレット・ペーパー・ティッシュペーパーの主原料となる。日本の家庭紙メーカーの古紙購入価格と、古紙の品質がリンクしていない。以前は、品質が良ければ価格が高かったが、今はリンクしないのが現状である。以前は、雑誌の品質が一番悪くて、上台紙は品質が良く評価が高かった。

中国は圧倒的に古紙の輸出先となっている。しかし、上台紙は好まれない。日本の古紙のニーズはあるが価格の高いものは嫌われる傾向にある。そこそこの価格の古紙が高い評価を受けているのが現状である。

集荷業者について

長井集荷部長（東京都製紙原料協同組合）

全体に古紙の発生が減っている。印刷、製本業者は仕事が少なく発生が少ない。集荷業者は 1 名～3 名で業務を行っている所が多く厳しい状況である。

約 1 時間ほどで懇談会は終了しました。その後、場所を近くの居酒屋へ移し、和気藹々としながらも熱のこもった懇親会が繰り広げられました。

集荷部 新年会

集荷部部長 長井義人

平成 27 年 2 月 10 日（火）に新宿江戸川橋の「鮎やなぎ」で集荷部の新年会を開催しました。

今回が初めての会場となる「鮎やなぎ」は、普段は山手支部の支部会場です。

新年会は、来賓 3 名、集荷部委員 12 名と合計で 15 名の参加となりました。

司会は石橋集荷部副部長に進行して頂きました。集荷部長である私からは、昨年から古紙の取扱い量が減少し、今年も集荷は厳しいとの挨拶をしました。続いて近藤理事長から挨拶を頂き、集荷部顧問の坂田秀一郎に乾杯のご発声をして頂きました。



歓談の中で去年は大雪で大変でしたという話で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてお開きの時間となりました。中締めは、近藤（昌）副理事長に頂き散会となりました。

ご来賓の方々、集荷部委員の方々、大変寒い中、出席頂き有難うございました。今後も集荷部委員の方が多く出席していただきますようお願い致します。

全原連新年会及び懇親ゴルフ会

広報部部長 清水弘允

恒例の全原連新年会が浅草ビューホテルにて、
1月29日(木)に開催されました。

新年会に先立ち委員会が開催され、全国から集まったメンバーと情報交換や今年度の委員会活動について意見交換をしました。私は渉外・広報委員会に出席し各地の広報誌の発行状況とか、IT活用による広報活動について情報交換をしました。東京とは異なる広報活動の現状や古紙市場の情報に接するのは興味深いものがありました。また関東商組が輸出価格公表を2月から中止するとの情報が入って来て驚きました。

新年会は栗原理事長の挨拶で始まり、政治家、取引先、関係官庁等の来賓から挨拶を頂き、総勢100名程の盛大なパーティーでした。

翌日の天気予報は雪でゴルフが出来るか心配でしたが、地方からゴルフの準備をして来られた方も多数いる事から、幹事の判断で何しろ現地まで行こうと言う事になりました。

朝起きてみると雪がチラついていましたが、それ程でもなく太平洋クラブ成田コースに車で向かった所、途中で雪が雨にかわり現地に着くまで雪になりませんでした。

そんな事で予定通りゴルフをスタートしましたが、雨が止まずグリーンに水溜りが出来てパットしてもボールが水しぶきをあげて急停止する事態となり、ゴルフにならない為、ハーフで中止となりました。早々と風呂に入りパーティーを昼から開催して、ハーフの成績で表彰を行いました。

雨でゴルフにならないと書きましたが、上手い方はスコアをまとめていました。優勝は大阪の仲清寿氏、準優勝は我々の近藤理事長がベスグロで入りました。

皆さん2日間ご苦労様でした。

支 部 便 り

城南支部 新年会

城南支部長 坂田 智

恒例の城南支部新年会を2月7日、8日山梨県の石和温泉にて開催しました。

何十年も続いていた旅行も去年は、支部長の私が大怪我してしまい中止になってしまいました。

今年は8名の参加者で、いつもより少なく少し残念でしたが、これも古紙の発生量減少のせいなのでしょうか？

新宿駅に午後2時に集合して2年ぶりに行く電車での旅は、とても心がうきうきして楽しみを予感させるものでした。2時30分発のかいじ110号に乗車して皆さんで持ち寄った酒と肴で楽しく話しながらの時間は本当に充実したもので、あっという間に1時間半が過ぎ石和温泉に到着しました。宿は石和駅から100メートルほどの糸柳でした。宴会までの2時間は温泉にゆっくりつかり宴会に備えました。いよいよ待ちに待った宴会のスタートです。



初めに支部長の私がお挨拶して、次に乾杯のご発声を井出紙業の井出社長にお願いしてコンパニオン3名とともにスタートいたしました。美味しい料理に舌鼓をうち、お酒もすすみました。中締めを坂田紙業社長の坂田秀一郎社長にお願いして宴会は終わりました。

翌朝までぐっすり眠り朝食はバイキングでしたが、料理の種類も多くまた味も素晴らしいものでした。9時に宿をタクシーで出発して信玄餅で有名な桔梗屋の工場に向かいました。15分ほどで到着して工場見学までの30分、お土産を買う時間にあてました。たくさんのお客さんが他にもバスなどで来ていてレジまでの行列に並びました。見学が終わりタクシーで石和駅に 新宿までは2時35分発かいじ108号でお弁当を食べながら皆さん1本づつお酒を買い、楽しく話をして帰ってきました。また来年も楽しみにになるとても良い新年会でした。

江墨支部 新年会

江墨支部長 山口勝弘

江墨支部新年会は、2月20日の金曜日午後6時半よりいつも支部会で使っている錦糸町の寿司「うさ美」にて、奥様方も含め18名とリバーアップのコンパニオン4名の参加で行われました。

木内幹事長の開会の言葉に続き、私の短い話のあと(有)那須野興業会長の乾杯で宴会が始まりました。

我々江墨支部の新年会は、恒例になっている年に一度の奥様同伴ということで、殿方たちは普段よりお酒は控えめに、また、普段より内助の功を発揮していただいている奥様方も日頃の家事から解放され、一年ぶりということもあり、近況報告などいろいろな話で盛り上がり、親睦を深めていました。

裏メニューのもつ煮込みを含め、おいしい料理に舌鼓を打ちながら和やかに宴会も進み、宴会半ばには、これも恒例になっている奥様方お楽しみのお年玉の支給があり、各々笑顔がこぼれていました。

楽しい時間はあっという間に経過するもので、最後に金山理事の締め挨拶と3本締めで、お開きとなりました。我々支部の恒例の奥様同伴の新年会は、世代が変わっても続けていきたい素敵な行事だと思っていますので、ずっと受け継がれていくことを熱望いたします。

♪ ことわざミニ知識 ♪

「医者の不養生」

患者に摂生（せっせい）を勧める立場の医者が、自分では意外に

不摂生な事をしていると言う意味。

一般に他人に立派な事を教えておきながら、実行が伴っていない事。

同義として「坊主の不信心」「紺屋の白袴」がある。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 4月 6日（月）菜の家
総 会 4月 6日（月）齋藤商店1階
支部会 5月11日（月）菜の家
支部会 6月 8日（月）菜の家

中央支部

支部会 4月10日（金）きくち

文京支部

総 会 4月20日（月）場所未定
支部会 5月 開催日と場所未定

台東支部

総会 5月 開催日と場所未定

荒川支部

旅行会 4月11日(土)～12日(日)
鬼怒川温泉

支部会 5月11日(月) 町会会館

支部会 6月10日(水) 町会会館

足立支部

日程、未定

山手支部

総 会 4月19日(日) 鮎やなぎ

支部会 5月19日(火)

支部会 6月19日(金)

城南支部

総 会 5月16日(土) 場所未定

江墨支部

総 会 4月20日(月) うさ美

支部会 5月20日(水) うさ美

旅行会 6月6(土)～7日(日)
熱海新かどや

城北支部

総 会 4月21日(火) ブランクロジエツト

支部会 5月 休会

◎第59回 通常総会**第53回永年勤続従業員表彰**

期日：平成27年5月18日(月)

場所：上野精養軒

時間：午後3時50分より

お 知 ら せ**〔4月会議・催事予定〕**

4月 1日(水) 共販輸出検討委員会

(pm4:00～)

〃 常任理事会 (pm4:30)

〃 理事会 (pm5:30～)

組合会議室

4月 9日(木) 清風会ゴルフコンペ

東筑波カントリークラブ

4月14日(火) 会計監査 (pm5:00～)

組合会議室

4月22日(水) 古紙センター関東地区委員会

(pm2:00～)

センター会議室

4月27日(月) 古紙センター業務委員会

(pm2:15～)

センター会議室

〃 全原連役員会 (pm3:15～)

センター会議室

〔古紙価格〕**〔東資協の古紙4品の標準売値〕**

平成27年2月9日現在

新 聞 9円～12円(下値上昇)

雑 誌 7円～10円(下値上昇)

段ボール 9円～11円(横ばい)

〔訃報〕

荒川支部：(株)富澤 (代表 富澤進一様)の
名誉会長(当組合顧問で元理事長)富澤一郎様(享年85)が、平成27年1月23日にご逝去されました。社葬が2月22日(日)寛永寺・輪王殿にて執り行われました。

組合事業紹介（事業部）

（都市近代化推進事業協同組合）

① E T C カード

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして、首都高速が割引で利用出来る事になりました。

（ご利用の場合は新しいカード作成が必要です）

ポイント可の高速道路でポイントが貯まると、そのポイント分が無料走行で使えます。

② ガソリンカード

当組合で一番人気の事業のひとつです。

全国平均と比べハイオク・レギュラーガソリンが約 3 円、軽油が 9 円ほど安く購入できます。

共同購入についてのお知らせ

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

実施した事業所の話では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較した結果を見て頂けると分かりますが、**1,000 リッターのオイル交換で約 5 万円近い差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレートは 2 ヶ月に 1 度変更されます。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

E T C カード・ガソリンカード・プレス機オイル交換のお申込みは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合 ☎ 03-3831-7980

会 議 概 要 [1 月・2 月]

1 月度定例理事会

[平成 27 年 1 月 7 日（水）]

於）組合会議室 出席理事 23 名・監事 1 名

近藤理事長挨拶

皆様、明けましておめでとうございます。年末年始もテレビでは大雪による交通事故や火災、特に大晦日の日には島田の特殊東海製紙で火災がありました。今年もとにかく我々組合員全員にとって事故災害のない年にしたいものです。

古紙の状況も後ほど直納部から報告があると思いますが、円安による輸出価格の上昇によって内外価格差が広がっている事や家庭紙に於いては原料も無く製品値上げには非常に良い環境になって来ていると思われます。今年こそ、古紙値上げ、製品値上げの年になって貰いたいと思っています。

今月 17 日の合同新年会では、昨年から取り組んできました賦課金について臨時総会が開催されます。委任状を集めたり、出席者をまとめたり支部長様には何かとご足労をお掛けしますが宜しくお願い致します。今年度も後残すところわずかですが、紙器組合さんとの会合、家庭紙メーカーとの懇談会と続きますので皆様のご出席を宜しくお願い致します。ご挨拶と致します。

[各部報告]

[総務部]

1 月 17 日（土）午後 5 時より賦課金の値上げの件で臨時総会を開催する。司会者、説明者等の担当者を決めた。

〔直納部〕

1 月度の共販輸出は 3 社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で（株）松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「今年は春節が遅いためか弱含みの気配は、まだない模様」との事。また他社のコメントでは、①「発生減により供給力が低下しており古紙輸出価格に下落要因はありませんが、中国における製品需要に回復の兆しが見えない為、円安以外に上昇要因が見当たらない」との事。②「中国各社は依然、需要少なく生産も少ない。古紙在庫にはバラつきはあるものの余剰感はない」との事。

市況全般では、国内の洋紙メーカーは年末にかけ古紙在庫をかなり持っている様子。家庭紙メーカーは、年末に何とか必要な古紙在庫を確保した状態。ただ、1 月より古紙原料確保が難しくなる模様。輸出に関しては、中国の需要は良くない。輸出価格は円安の影響でドルベースで横ばいか、若干、上昇の状態。2 月の春節後にどう動くかが注目される。

〔品目別〕

〔段ボール〕 国内メーカーの古紙は不足している。古紙問屋は強気の状態。輸出価格は中国の春節が終わるまでは高止まり感が続くのではと思われる。

〔新聞、雑誌、家庭紙〕 新聞の発生は少ない。雑誌はメーカーにより古紙の確保はまちまち。家庭紙メーカーは機密系古紙やオフィス系古紙の発生により何とか動いているが、限定的である。原料確保が難しい状態が 3 月中旬まで続くのではないと思われる。

〔オフィス系〕 1 2 月は思ったほど発生が良くなかった。毎年 3 月～4 月は機密系古紙の発生が増えてくる。オフィス系古紙の引合いは強く、ミックス系の古紙が使えないメーカーは苦戦している。

〔返本関係〕 1 2 月の発生は前年比 8 % 減で、毎年 1 0 0 % を割った状態が続いている。販売の引き合いは強くプレミアム価格での対応となっている。返本は品質が良いので他とは差別化をはかりたい。

〔集荷部〕

1 2 月は発生が少なかった。印刷・製本関係の会社は年末年始休暇を例年より早く取る所が多かった。集荷は例年になく仕事量が少なかった。

集荷部委員会及び新年会を 2 月 1 0 日（火）に開催する。

〔広報部〕

広報誌 1 月号は 1 月 2 7 日頃の発送予定。内容は、正副理事長・T O M 理事長の新年の挨拶と各支部の忘年会報告がメイン記事。忘年会を開催して原稿を提出していない支部は早急に提出して欲しい。

先月の理事会で提案されたホームページのバナー広告について、広報部で検討中である。

〔事業部〕

理事会前に小松フォークリフトより新製品の紹介があった。

1 月 1 7 日（土）の合同新年会の最終確認をした。

〔青年部〕

2 月 1 0 日（火）に幹事会及び部会を組合会議室で開催する予定。

〔近代化推進委員会〕

各委員会を 1 月 2 9 日に全原連新年会前に開催

〔その他、報告事項〕

役員改選のスケジュールに関して：支部推選を先に決める改選スケジュールに変更する。詳しくは後日、改選スケジュールを作成し支部長へ送る予定。

古紙センター関東地区委員会

[平成 27 年 1 月 21 日 (水)] pm 4:00 ~
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 14 / 12 月 単位トン、
() は対前年同月比、在庫の () は在庫率

「関東商組 32 社実績」

[新 聞]	仕入	66,743(99.4%)
	出荷	61,338(95.4%)
	在庫	13,632(22.2%)
[雑 誌]	仕入	55,562(100.0%)
	出荷	50,377(95.7%)
	在庫	12,711(25.2%)
[段ボール]	仕入	145,964(104.0%)
	出荷	137,168(102.4%)
	在庫	19,270(14.0%)

「関東・静岡実績」

[新 聞]	入荷	211,313(90.1%)
	消費	219,283(96.1%)
	在庫	146,630(66.9%)
[雑 誌]	入荷	101,612(88.6%)
	消費	95,415(92.0%)
	在庫	45,961(48.2%)
[段ボール]	入荷	300,218(94.3%)
	消費	276,248(94.0%)
	在庫	86,501(31.3%)

「業者側コメント」

[新聞・雑誌・段ボール]

1 2 月の発生は、段ボールが前年比で若干の増加。
新聞は前年比で若干の減少。雑誌は前年比で横ばい。
前月比では 3 品とも増加で行政回収と物流系の発生が多かった。

[上物古紙]

産業古紙は毎年、少しずつ減少している。家庭紙製品は円安で輸入品が減っている。家庭紙メーカーはフル生産が続いており、メーカーによって

は、今まで使用していない種類の古紙を使用している所がある。東京協組の 4 3 社による上物古紙の在庫データでは、家庭紙向け・DIP 向けとも前月比では増加しているが、前年比では大きく減少している。

「メーカー側コメント」

新聞は 1 1 月が横ばいで発注したが入荷は未納率が大きく、在庫が減少した。

雑誌は 1 2 月発注が横ばいで未納があったが、1 月は発注が横ばいで入荷は、ほぼ入っており在庫は増加している。

段ボール箱の生産は、1 1 月は前年比で減少し、1 2 月は前年比で若干の減少。段ボール箱の生産量は年間では若干、増加している。段ボール古紙の発注は 1 2 月・1 月とも横ばいで若干の未納があったが、在庫は少し増加した。

古紙センター業務委員会

[平成 27 年 1 月 29 日 (木)] pm2:15 ~
於) 古紙センター会議室

- [1] 輸出委員会について
 - [2] 板紙マルチパックの扱いについて
 - [3] 集団回収実施団体への感謝状の交付について(関東地区委員会・中四国地区委員会推薦)
 - [4] 平成 27 年 1 月～6 月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について
 - [5] 古紙の需要・市況動向について
- * ページ数の関係で割愛させていただきます。

2 月度定例理事会

[平成 27 年 2 月 2 日 (月)]

於) 組合会議室 出席理事 26 名・監事 1 名

近藤理事長挨拶

恒例の合同新年会が終った、翌週の 1 月 23 日

(金)、当組合顧問の富澤一郎様が(享年85)がご逝去されました。当組合では平成7年から平成14年まで4期に渡り理事長をお勤め頂きました。新年会にもここ数年顔を出されていなかったもので、どうされているかと思っておりましたが誠に残念です。週末の事で連絡も取れず26日(月)に密葬で通夜がありましたので私も参列して参りました。今月22日(日)に改めて「社葬」を上野寛永寺で行う予定との事です。組合員の皆様方には連絡があり次第、ご通知致しますので宜しくお願い致します。富澤顧問には心からご冥福をお祈り申し上げます。

さて、世界経済はアメリカでは大分回復してきているようですが、中国では調整局面に入っております。又、今回のイスラム国の蛮行によりヨーロッパを始め世界的に政情不安な状況になりつつあるように思います。今年も私共、紙の業界がどのようになるか分かりませんが、組合員同士協力しあって良い年にして行きたいと思いますので、引き続き、ご協力を頂きます様お願い申し上げご挨拶と致します。

【各部報告】

【総務部】

1月17日(土)午後5時より臨時総会を開催し、「平成27年度における経費の賦課変更の件」が審議され原案どおり

可決、承認された。

【直納部】

2月度の共販輸出は3社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で国際紙パルプ商事(株)が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「春節を前に休転するメーカーが多く、原料の購入意欲は低く、段ボール古紙を中心に相場の下落が続いている。また中小メーカーに限らず製品在庫が適正在庫以上となっているメーカーが多く、原料価格に先安感が生じている」また他社の

コメントでは、①「中国各社は依然、需要が少なく生産も少ない。旧正月期間中のマシン休転もあり、引き合いはまばらである」との事。②「中国各社は旧正月を控え、やや円高傾向もあり弱含みの展開」との事。

市況全般では、中国への輸出価格は下落し、春節後は不透明感。

【品目別】

【段ボール】 中国への輸出価格は年明けから下落傾向。国内の発生は低下しており国内メーカーの古紙需要も弱くなっている。

【新聞、雑誌、家庭紙】 新聞の発生は横ばい。1月～2月は非発生期で古紙の引合いは強い。

家庭紙は2月に製品価格の修正を予定している。再生産を円滑に続けられる価格帯になる事を望んでいる。

【オフィス系】 1月の発生は横ばい。家庭紙はオフィス系古紙の使用の他、ミックス系古紙も使用しているメーカーがある。

【返本関係】 1月の発生は前年と比べ減少。年間でも減少しており、特に雑誌の落ち込みが大きい。昨年は、出版全体で過去最大の落ち込みとなった。販売価格は横ばい。

【集荷部】

1月は発生が悪かった。印刷・製本関係からの仕事は少なく厳しい状態が続いている。

【広報部】

広報委員会を2月16日に開催し広報誌3月号の打合せをするが、その際に「時の視点」を何にするか決める。3月号の内容は、合同新年会、臨時総会、TOMや各支部の新年会を掲載予定。又、忘年会で前月号に掲載出来なかった記事も載せる予定。

【事業部】

1月17日(土)の合同新年会の際は、ご協力ありがとうございました。

〔青年部〕

2 月 1 0 日（火）に幹事会及び部会を組合会議室で開催する予定。

〔近代化推進委員会〕

需給委員会：仕入・販売価格にバラツキがあり、輸出価格だけがマスコミで取り扱われると影響が出るので情報の自粛の申し出があった。

経営革新委員会：J－B R A N D 表示ラベルの普及について。

I T 推進委員会：東芝のルート回収システムが効果を上げた。

＊各委員会の議事録を 3 月の理事会で報告する予定です。

〔その他、報告事項〕

役員改選のスケジュールに関して：支部推選理事を先に決める改選スケジュールに変更して、先日、支部長へ送付した。

古紙センター関東地区委員会

〔平成 2 7 年 2 月 2 4 日（火）〕 p m 2：00 ～
於）古紙センター会議室

〔需要動向〕 15 / 1 月 単位トン、
（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新 聞〕	仕入	57,396(95.8%)
	出荷	61,775(97.2%)
	在庫	9,253(15.0%)
〔雑 誌〕	仕入	49,742(94.4%)
	出荷	52,202(96.0%)
	在庫	10,251(19.6%)
〔段ボール〕	仕入	121,724(101.2%)
	出荷	129,087(102.3%)
	在庫	11,907(9.2%)

〔関東・静岡実績〕

〔新 聞〕	入荷	216,357(95.4%)
	消費	209,089(97.2%)
	在庫	153,898(73.6%)
〔雑 誌〕	入荷	107,782(92.5%)
	消費	96,691(96.4%)
	在庫	57,052(59.0%)
〔段ボール〕	入荷	287,163(96.3%)
	消費	266,620(90.9%)
	在庫	107,044(40.1%)

〔業者側コメント〕

〔新聞・雑誌・段ボール〕

1 月の発生は、前月比では 3 品とも大きく減少。前年比では段ボールが若干の増加以外は、新聞・雑誌とも減少。特に新聞の発生が減っており集荷の奪い合いが起きているようである。価格は横ばい。

〔上物古紙〕

産業古紙の発生は 1・2 月低調。上白、中白が少なく D I P 向けの引合いが強い。家庭紙は 2 月に予定している製品値上げが遅れぎみである。東京協組の 4 3 社による上物古紙の在庫データでは、家庭紙向け・D I P 向けとも前月比と前年比ともに減少している。

〔メーカー側コメント〕

新聞の 1 月は発注が前月比で横ばい、入荷は 1 0 % 減で消費は堅調。2 月の発注は横ばい、入荷は 1 0 % ～ 2 0 % 減。

雑誌の 1 月は発注が前月比で横ばいで入荷は減少。2 月は入荷が 1 0 % ～ 2 0 % 減少で在庫は横ばいか減少。

段ボール箱の生産は、昨年の年間で若干の増加。今年 1 月は減少。2 月前半も減少。段ボール古紙の入荷は低調で全体で未納ぎみ。メーカー在庫は 1 2 月・1 月と増加。2 月は入荷ベースが悪い。

古紙センター業務委員会

[平成 27 年 2 月 26 日 (木)] pm2:15 ~
於) 古紙センター会議室

- [1] 平成 27 年度事業計画 (案) について
- [2] 事務局規程の一部改定 (案) について
- [3] 古紙の需要・市況動向について

* ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連 平成 26 年度 第 7 回 理事会報告

平成 27 年 2 月 26 日 (木) 15:30 ~ 16:30
於) 古紙再生促進センター

理事・監事 64 名: 出席 名

(内、委任出席 名) 欠席 0 名

I 主要議題

1. 発送運賃に関する要請文
2. 組合員名簿の更新
3. 古紙リサイクルアドバイザー及び古紙商品
化適格事業所認定申請

II 各委員会活動報告

- ・経営革新委員会・・・1月29日開催
(議事録参照)
- ・需給委員会・・・1月29日開催
(議事録参照)
- ・IT推進委員会・・・1月29日開催
(議事録参照)
- ・渉外広報委員会・・・1月29日開催
(議事録参照)

III その他報告事項

1. 業務委員会 (2月26日開催)
2. 古紙持ち去り問題意見交換会 (1月19日
開催)

組合会館テナント募集について

組合では現在、組合会館の2階の事務所使用者
を募集しております。詳細は下記のとおりです。

場所: 台東区台東 3-16-1 製紙原料会館 2 階

建物: 鉄筋コンクリート造 4 階建ての 2 階部分

面積: 約 32.13 m² (9.72 坪)

交通: 日比谷線「仲御徒町」駅 徒歩 2 分

JR 山手線「御徒町」駅 徒歩 5 分

賃料は合わせて周辺の相場価格に設定してありま
す。お申込み、お問い合わせは組合事務局まで。

広報誌 表紙写真募集の件

広 報 部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く
御礼を申し上げます。

組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募しており
ます。下記の要領で、奮って写真をご応募くださ
い。お待ちしております。

募集要項

募集写真: 白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題 材 : 風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期: 随時

提出先 :

〒110-0016 東京都台東区台東 3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

E - mail : info@kosi-tokyo.or.jp

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

編集後記

広報部副部長 武田誠一郎

暦では、立春も過ぎ梅満開の時期でもある。

梅と言えば、藤原道真の「東風吹けば匂いをこせよ梅の花、主なしとて春を忘るな」と詠んだ歌があります。可愛がった梅と松を思い詠まれた歌ですが、左遷された主を追って飛んで行く飛梅伝説なども知られています。

黙っていても喜んで付いてきてくれる、そんな人柄になりたいものです。

「人懐爽快なれば、人間やつれる事はない」いかに逆境に遭っても爽快な気持ちを持ち続ける事ではないでしょうか。

暴力で人を押さえつけ、気に入らないとまた暴力で押さえつける。世間には、まだまだそんな人物が存在し、それが悲しい事件への一歩となっています。

どうすれば、このような事が防げるのかを考えさせられますが、中々、答えが見つかりません。

暴力のなくなる日は、来るのか・・・・・・・・



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では一昨年の11月号より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。（広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします）今回は、組合員が毎日業務で使うトラックやフォークリフトの業者を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

＜広告料金について＞

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円（13,000円×2回）

年3回の掲載：36,000円（12,000円×3回）

年4回の掲載：44,000円（11,000円×4回）

年5回の掲載：50,000円（10,000円×5回）

掲載ページにつきましては広告数によりませんが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880